



# Q&Aガイド

「よくある質問」をQ&A形式でご紹介



Q1.

リモート署名方式に対応する電子証明書を利用したい場合、必要なものはありますか。

A

端末・ネット環境、G.bizID(アカウント・アプリ)及びスマートフォンが必要です。

リモート署名及び商業登記電子認証ポータルを利用するための端末とインターネット環境のほか、G.bizIDのアカウント(エントリー又はプライム。ただし、会社の支配人の場合はメンバーを含みます\*)やG.bizIDアプリをインストールしたスマートフォンが必要です。また、署名ドライバソフト(Q4をご参照ください)が必要となる場合もあります。

\* 会社の支配人以外のG.bizIDメンバーは、商業登記電子認証ポータルの証明書情報の参照機能や、リモート署名における署名認可以外の機能のみご利用いただけます。

Q3.

商業登記電子認証ソフトは使えなくなりますか。その場合、ファイル形式の電子証明書を取得したい場合はどうしたらよいですか。

A

商業登記電子認証ソフトは順次、提供及びサポートを終了する予定です。

具体的な日程は法務省ホームページでお知らせします。なお、同ソフトの提供及びサポート終了後も、ファイル形式の電子証明書は、民間事業者が提供するソフト(有償)を利用することで引き続き取得することが可能です。



詳細は、こちらのQRコードからご確認ください。>>

Q2.

リモート署名方式導入前に取得した電子証明書は、リモート署名方式導入後も使えますか？

A

はい、電子証明書の有効期限までお使いいただけます。

リモート署名方式の運用開始(令和8年7月予定)の後も、その有効期限までお使いいただけます。ただし、リモート署名方式での利用はできません。

\* リモート署名方式に対応していない手続では、引き続きファイル形式の電子証明書を取得の上、ご利用いただくこととなります(Q3もご参照ください)。

Q4.

リモート署名方式でも、署名アプリ(Adobe Acrobat Readerや行政機関提供のアプリ等)で電子署名をすることはできますか？

A

商業登記電子認証ポータルから署名ドライバソフトをダウンロードして利用可能です。

商業登記電子認証ポータルからダウンロードできる「商業登記リモート署名ドライバソフト」(無償)をダウンロードいただくことで、利用可能です。

\* 行政機関提供のアプリによっては、利用できない場合があります。あらかじめ提供元行政機関等にご確認ください。



## 動画もご覧ください

商業登記電子証明書、リモート署名方式や商業登記電子認証ポータルについては、動画でもご紹介しております。

こちらのQRコードからアクセスいただけます>>



### 詳細情報・お問合せ

● 商業登記電子証明書についての詳細は、「商業登記に基づく電子認証制度」で検索! 検索結果に表示される法務省ホームページをご覧ください。

商業登記に基づく電子認証制度

● 商業登記リモート署名については、法務省ホームページでもご案内しています。お問合せ先についても、こちらをご確認ください。

こちらのQRコードからアクセスいただけます>>

\* 「お問合せ」に記載のフォーム及び電話番号はお問合せいただけます。



※ QRコードは、株式会社アンソニーウェブの商標又は登録商標です。 ※ Adobe Acrobat Readerは、Adobe Inc. の商標又は登録商標です。

どこからでも、より安全・便利に

利用できるようになります。

令和8年  
7月から  
導入予定

NEW INFORMATION

# 商業登記 電子証明書

『リモート署名方式』  
『ポータルサイト』

## 導入開始!!

利便性UP!

セキュリティ強化!



### そもそも、商業登記電子証明書とは？

行政手続のオンライン申請や電子契約で、本人確認や改ざん防止のために用いる電子証明書です。登記所(法務局)が会社・法人の代表者等に発行します。

詳しくは法務省ホームページをご覧ください。>>





商業登記電子証明書

# リモート署名方式

リモート署名方式って何？

電子証明書と署名鍵(\*)を**法務省構築のクラウド環境に保管**して、様々な端末から、**オンラインで電子署名**を行うことができる方式です。

※ 署名鍵は、電子署名に用いられる電子データのごとで、紙文書における実印に相当します。  
※ 電子証明書は、署名が本人の署名鍵によって付与されたものであることを証明するもので、紙文書における印鑑証明書に相当します。



## 現行の『ファイル形式』の課題

現行の方式は、電子証明書(署名鍵)のファイルを利用者が自分の端末で保管し、利用する方法です。

そのため

漏えいリスク

管理が不十分だと、第三者に漏えいし、悪用されるリスクがある。

電子署名ができる環境が限定

電子証明書(署名鍵)のファイルを保存したパソコンでしか電子署名が行えない。



## MERIT

『リモート署名方式』に移行すると、こんなメリットが！



### セキュリティ向上

電子証明書と署名鍵をクラウド環境で安全に管理



### 利便性アップ

様々な端末(\*)から、オンラインで電子署名が可能に

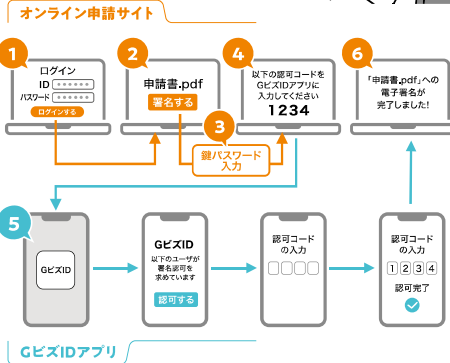
※ 署名ドライバソフトが必要となる場合は、スマートフォンではご利用できません。

## リモート署名の方法は？

[ 行政手続のオンライン申請の例(イメージ) ]

- 1 行政手続のオンライン申請サイトにログイン
- 2 申請書を選択し、電子署名の付与操作に進む
- 3 あらかじめ設定した鍵パスワードを入力
- 4 電子署名を承認するための認可コードが表示
- 5 スマートフォン(認可端末)のGビズIDアプリで認可コードを入力(署名認可)
- 6 電子署名が完了! → 申請手続が進む

※ 詳細な手順は、各行政機関からの案内も併せてご確認ください。



商業登記電子証明書

# ポータルサイト

(商業登記電子認証ポータル)

商業登記電子認証ポータルとは？

商業登記電子証明書の**発行申請準備・登録及び管理**を行うことのできる、**ブラウザベースのウェブサイト**です。**GビズIDでログイン**ができます。

これまでの「商業登記電子認証ソフト」のように端末への**インストールの必要がなく**、どこからでも、**様々な端末を用いて**、電子証明書の発行申請準備や登録、管理が行えるようになります。



## POINT

『商業登記電子認証ポータル』でできること

### POINT 1 電子証明書の発行申請に必要なデータの作成

発行申請に用いる申請書(PDF)や証明書発行申請ファイルなど、必要なデータを作成することができます。

### POINT 2 リモート署名方式に対応した電子証明書の登録

この操作により、署名鍵とともに電子証明書が安全なクラウド環境に保管され、リモート署名(電子署名)が利用可能に

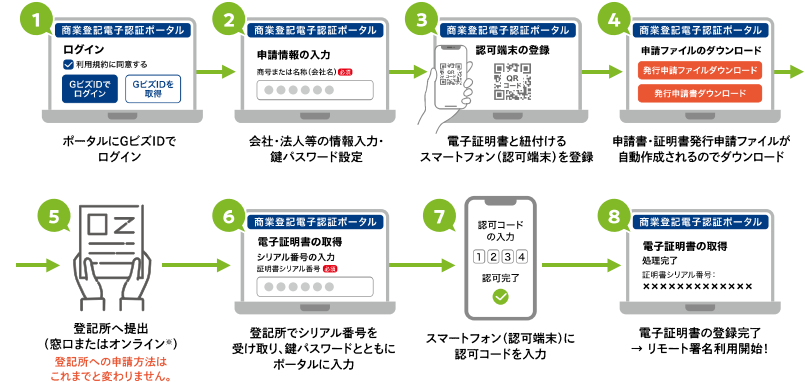
### POINT 3 電子証明書・鍵の管理が簡単・便利に

自社及び他社の電子証明書の有効性確認のほか、ソフトではできなかった電子証明書・署名鍵の一覧表示や署名履歴の確認も可能に

### POINT 4 不正な電子署名を防止し、安全性を確保

電子証明書・署名鍵の一時停止機能や、不要な署名鍵の削除機能など、不正利用を未然に防ぐ機能が搭載しています。

## 商業登記電子認証ポータルを用いた商業登記電子証明書の取得方法



※ 商業登記電子認証ポータルにはオンライン申請の機能はありません。  
オンラインで申請する場合は、別途申請用統合ソフトをインストールし、マイナンバーカード等の電子証明書をご用意の上、手続を行ってください。